



(様式例第11)



鳥病経第283号  
令和2年9月15日

鳥取県知事 殿

住 所 鳥取県鳥取市尚徳町117  
申請者 氏 名 鳥取赤十字病院  
院長 西土井 英昭 印



鳥取赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3
氏名	日本赤十字社 社長 大塚 義治

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

鳥取赤十字病院
---------

3 所在の場所

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117 電話(0857)24-8111
--

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	350床	350床

## 5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 病床数 11床 患者監視装置、人工呼吸器、除細動器、人工透析装置、IABP、体外式ペースメーカー、AED
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置、自動免疫学分析装置、自動血球計数装置
細菌検査室	(主な設備) 全自動細菌検査システム、蛍光顕微鏡
病理検査室	(主な設備) 病理検査システム、凍結切片作成装置、自動固定包埋装置、パラフィン包埋ブロック作成装置、自動染色装置、顕微鏡
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、写真撮影装置
研究室	(主な設備) パソコン、机、椅子
講義室	室数 5室 収容定員 100~200人
図書室	室数 1室 蔵書数 10,221冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 2台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 69.12㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	78.1%	算定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	113.3%		
算出根拠	A：紹介患者の数		8,444人
	B：初診患者の数		10,814人
	C：逆紹介患者の数		12,257人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	
			常勤 非常勤	専従 非専従	

様式第13 別紙

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	30 床
専用病床	19 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

### 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	260.04㎡	(主な設備)除細動器、超音波診断装置、患者監視用モニター	可
手術室	1,024.79㎡	(主な設備)麻酔器、患者監視用モニター、カウンターショック、ポータブルレントゲン撮影装置	可
HCU	371.09㎡	(主な設備)患者監視装置、人工呼吸器、除外動器、人工透析装置、IABP、体外式ペースメーカー、AED	可
4西病棟	1,019.42㎡	(主な設備)患者監視装置、人工透析装置、AED	可
放射線技術課	1,142.72㎡	(主な設備)一般レントゲン、CT、血管撮影装置	可

### 4 備考

救急病院認定（鳥取県告示第55号）
-------------------

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,309人 (1,305人)
上記以外の救急患者の数	5,999人 (1,158人)
合計	8,308人 (2,463人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

### 6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

<p>様式第14-1 別紙</p>
-------------------

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・開放病床に係る病室（5床）、手術室</li> <li>・高度医療機器（CT、MRI、RI、骨塩定量（DEXA法））</li> </ul>
--

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無  有 ・  無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：

職 種：地域医療連携課長

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
<div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 40px; margin: auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p>様式第14-4 別紙</p> </div>				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

様式第15-1 別紙
------------

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	32 回
(2) (1) の合計研修者数	853 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無  有  無  
イ 研修委員会設置の有無  有  無  
ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
第一会議室	82.14㎡	(主な設備) 教育用機器等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プロジェクター 5台 (可搬式4台、固定式1台)、パソコン4台、タブレット1台、バーコードリーダー、プレゼンテーション用レーザーポインター 2本、スライドスクリーン3機 (可搬式2機、固定式1機)、音響設備</li> </ul>
第二会議室	36.00㎡	研修室用 (有線マウ2本、ワイレスマウ2本) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホワイトボード (移動式4台)</li> <li>・ ブルーレイプレイヤー 1台、TV65インチ (壁掛) 1台、デジタル1眼レフカメラ 1台、ビデオカメラ 1台、カメラ三脚 1台、スピーカー 1台</li> <li>・ 内視鏡手術シミュレーター</li> </ul>
研修室1	72.00㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大腸内視鏡トレーニングモデル</li> <li>・ 気道管理トレーナー</li> <li>・ 中心静脈挿入シミュレーター</li> <li>・ 胃内視鏡シミュレーター</li> <li>・ 縫合手技トレーニングセット</li> <li>・ ALSシミュレーター</li> </ul>
研修室2	36.00㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採血静脈シミュレーター (シンジョーII)</li> <li>・ 手背静脈注射シミュレーター</li> <li>・ 静脈注射パッド (けっかんくん)</li> <li>・ 上腕部筋肉内・皮下注射シミュレーター (きんちゅうくん)</li> <li>・ 神経・血管腕モデル</li> <li>・ フィジカルアセスメントモデル (Physiko)</li> <li>・ ナーシングアン</li> </ul>
トレーニングルーム	82.14㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男性導尿・浣腸シミュレーター</li> <li>・ レサシアン</li> <li>・ 教育用DVDセット (フィジカルアセスメント)</li> <li>・ 万能型看護実習用モデル人形(八重)</li> <li>・ 乳房マッサージモデルⅢ</li> <li>・ 多職種連携ハイブリッドシミュレーター (SCENARIO)</li> <li>・ リトルアン</li> </ul>
多目的ホール	185.00㎡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸引シミュレーター (Qちゃん)</li> <li>・ 高齢者体験装具 (おいたろう)</li> <li>・ 避難所HUG</li> <li>・ 聴診器</li> <li>・ 打診器</li> <li>・ インターネット環境 他</li> </ul>
図書室	139.14㎡	(主な設備) 文献検索用パソコン1台 (Windows 1台) 文献検索 (医学中央雑誌Web、PubMed) 電子ジャーナル (メディカルオンライン、MEDLINE with Full Text、MedicalFinder)



(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	総務課長
管理担当者氏名	各部長 又は 各課長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテに係る記録は医療情報係で保管。 各所管部又は所管科で保存し、長期保存を必要とする文書については、一定期間経過後に医事課で保管する。	診療科ごとに、「鳥取赤十字病院 公用文書分類基準及び保管期間」に基づき保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携課	・「開放病床利用関係書類綴」にて分類 ・「画像診断オープンシステム取扱状況」にて分類
	救急医療の提供の実績	医事課	・電子カルテシステムにて管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携課	・院内報告書様式を基に台帳作成して分類
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携課	・「紹介、逆紹介患者名簿」にて分類

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	院長 西土井 英昭
閲覧担当者氏名	総務課長
閲覧の求めに応じる場所	鳥取赤十字病院 総務課
閲覧の手続の概要	
・診療に関する閲覧については医事課が対応。管理・運営については総務課が対応する。	

前年度の総閲覧件数		3件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	3件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
様式第18 別紙		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・ <b>その他</b> (患者総合相談窓口)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	・ MSW ・ (患者サポートセンター) 患者相談支援課 ・ 入退院支援係看護師 ・ 患者総合相談係看護師
患者相談件数 様式第19 別表1 : 9,464件 令和元年度相談件数(MSW対応) 様式第19 別表2 : 3,608件 令和元年度受診相談集計(MSW以外)	13,072 件
患者相談の概要	
様式第19 別紙	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

### 1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 (財) 日本医療機能評価機構 評価を受けた時期：2019年7月 評価項目：一般病院2 3rdG:Ver2.0	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

### 2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 〔医療、福祉従事者向け講演会の開催〕 地域連携懇話会、認定看護師公開講座、地域連携のタベ 等 〔一般対象〕 日赤糖尿病講演会、糖尿病教育基礎講座、災害医療フォーラム 等 〔季刊誌の発行〕 連携だより、院内報、かわらばん 等	

### 3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・患者サポートセンター患者相談支援課を設置し、退院法の在宅治療支援や転院、施設入所などの調整を患者・家族と院内外の関係職種と連携し行っている	

### 4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中パス、がんパス、大腿骨頸部・転子部骨折パス、糖尿病パスを運用している (様式第20-4 別紙) ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 鳥取県保健医療計画の東部県域における脳卒中、大腿骨頸部・転子部骨折の医療連携体制を基に上記パスを活用し普及に努めている。	

様式第13別紙

No	職種	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
2	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
3	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
4	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
5	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
6	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
7	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
8	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
9	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
10	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
11	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
12	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
13	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
14	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
15	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
16	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
17	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
18	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
19	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
20	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
21	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
22	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
23	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
24	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
25	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
26	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
27	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
28	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
29	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
30	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
31	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
32	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
33	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
34	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
35	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
36	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
37	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
38	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
39	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
40	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
41	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
42	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
43	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
44	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
45	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
46	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
47	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
48	医師	常勤・専従	8:30~17:10	
49	医師	常勤・専従	8:30~17:10	

令和元年度 オープンベット利用状況 (平成31年4月～令和2年3月)

1回の期間を原則として30日としているが、  
担当医と患者との話し合いで延長可能

入院日	開放病床 利用開始日	登録医	病棟	主治医	退院日	開放病床 利用終了日	開放病床 在院日数	登録医 訪問日数	備 考
1		にしまち診療所 悠々 岸 清志	5西	循環器科 野口			92	1	
2		栄町クリニック 松浦 喜房	5西	内科 三宅			10	2	
3		栄町クリニック 松浦 喜房	5西	循環器科 野口			22	3	
4		にしまち診療所 悠々 岸 清志	5東	泌尿器科 小野			6	1	
5		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 高橋			17	0	
6		内科・消化器科 片原ごとうクリニック 後藤 大輔	7東	内科 濱田			3	1	
7		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 榎本			23	0	
8		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 須田			17	1	
9		内科・消化器科 片原ごとうクリニック 後藤 大輔	7東	内科 萩原			3	1	
10		栄町クリニック 松浦 喜房	4西	循環器科 野口			14	2	
11		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 榎本			22	0	
12		栄町クリニック 松浦 喜房	7東	内科 山本			7	0	
13		にしまち診療所 悠々 岸 清志	4西	外科 西土井 内科 田中郎			1	0	
14		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 高橋			4	0	
15		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 須田			23	0	
16		内科・消化器科 片原ごとうクリニック 後藤 大輔	7東	内科 濱田			18	0	
17		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 岸			3	1	
18		内科・消化器科 片原ごとうクリニック 後藤 大輔	7東	内科 萩原			28	0	
19		にしまち診療所 悠々 岸 清志	4西	内科 田中郎			3	1	
20		栄町クリニック 松浦 喜房	5西	内科 三村			11	1	
21		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	内科 三村			17	3	
22		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 加藤			18	0	
23		にしまち診療所 悠々 岸 清志	7東	整形外科 高橋			25	0	
24		にしまち診療所 悠々 岸 清志	7東	内科 松本			12	1	
25		内科・消化器科 片原ごとうクリニック 後藤 大輔	7東	内科 萩原			3	1	
26		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	内科 萩原			25	0	
27		やまもとクリニック 山本 哲章	6東	整形外科 岸			23	0	
		鳥取ペインクリニック 延原 弘明	7西	外科 山口			13	7	

○開放病床在院日数・登録医訪問日数は開放病床利用開始日より令和2年2月29日まで算定

※手術室の共同利用

☆利用数

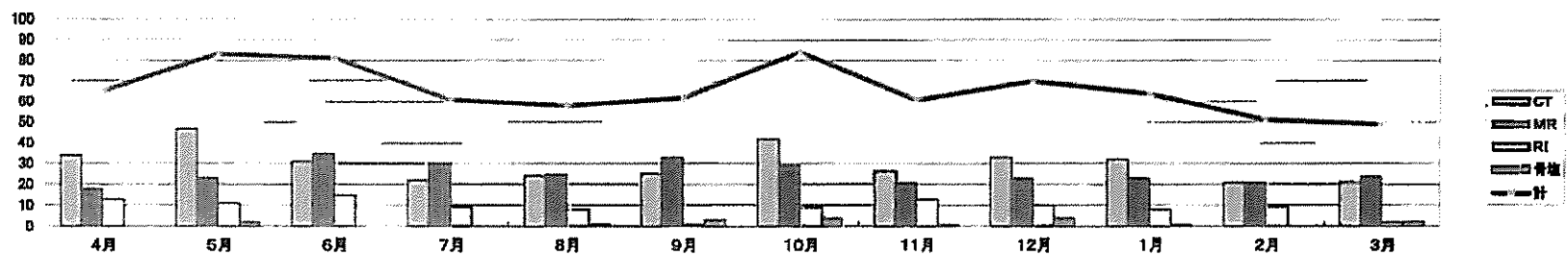
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
入院患者数	6	1	3	4	3	1	1	3	4	3	2	3	34	2.8
新開放病床利用患者数(再掲)	4	1	2	4	3	0	1	2	3	2	1	2	25	2.1
入院延べ日数	64	10	33	48	30	14	2	31	65	18	12	50	377	31.4
開放病床利用率(%)	42.7	6.5	22.0	31.0	19.4	9.3	1.3	20.7	41.9	11.6	8.3	32.3		20.6

開放病床利用率(%) = 入院延べ日数 ÷ (開放病床5床 × 暦日数) × 100

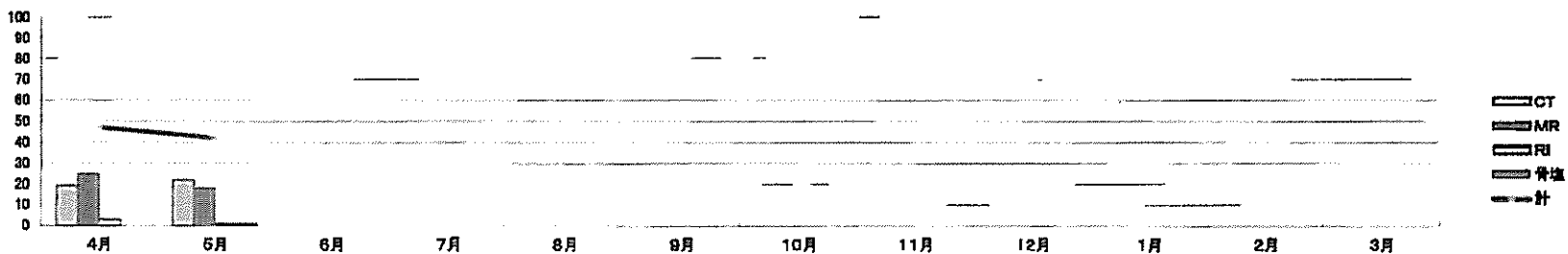


CT/MR/RI/骨塩 月別件数

令和元年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
CT	34	47	31	22	24	25	42	26	33	32	21	21	134	358
MR	18	23	35	30	25	33	29	21	23	23	21	24	108	305
RI	13	11	15	9	8	1	9	13	10	8	9	2	48	108
骨塩	0	2	0	0	1	3	4	1	4	1	0	2	2	18
	65	83	81	61	58	62	84	61	70	64	51	49	290	789



令和2年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
CT	19	22											41
MR	25	18											43
RI	3	1											4
骨塩	0	1											1
	47	42											89



## 鳥取赤十字病院開放病床利用の手引き

### 1. 登録医について

- (1) 当院の開放病床を利用するためには、登録医の申請及び承認が必要です。
- (2) 登録医の申請は、当院『登録医申請書』（様式1）を鳥取県東部医師会へ提出してください。
- (3) 医師会長の推薦をもって承認となり、当院が登録医証（様式2）を発行いたします。
- (4) 登録の期間は1年間（4月1日から翌年3月31日まで）で、年度途中でも登録可能です。以後1年ごとの更新となります。

### 2. 入院について

- (1) 開放病床への入院を希望される場合は、登録医師は、開放病床入院届出書（様式3）をFAXで当院地域医療連携課に送付してください。
- (2) 入院日、病棟等を決定のうえ、登録医師へ、開放病床入院手続決定連絡票（様式4）をFAXで送付いたします。
- (3) 患者は、病院地域医療連携課にご来院のうえ、入院となります。
- (4) 時間外・休祭日に入院される場合、当日は、通常の救急紹介の患者として取り扱い、原則として、翌日から共同診療の患者となります。

### 3. 診察・共同診療について

- (1) 開放病床における診療時間は、原則として平日8時30分から17時10分までとしておりますので、時間内に地域医療連携課に連絡のうえ、診療を行ってください。  
なお、時間外・休祭日に診療を行う場合も、平日時間内に地域医療連携課までご連絡ください。
- (2) お車で来院される場合は、構内駐車場をご利用ください。
- (3) 診察のために来院された場合は、まず地域医療連携課にて『患者訪問記録簿』（様式5）に所定事項をご記入ください。
- (4) 診察時には、白衣を着用し、名札をつけてください。（地域医療連携課にご用意しています。）
- (5) 患者への指導等診療の内容は「開放型病院共同指導実施記録用紙」（様式6）にご記入のうえ地域医療連携課事務員へお渡し下さい。コピーを1部とった後、お渡ししますので、自院のカルデに綴じておいてください。  
【診療録は、当院の『診療情報開示手順』に基づき、患者等に開示される場合があります。】
- (6) 時間外・休祭日等に患者が急変した場合は、当直師長より連絡いたしますので、緊急時の連絡先をあらかじめお知らせください。

4. 退院について

- (1) 退院は、当院主治医が登録医と相談のうえ決定します。
- (2) 退院時には、主治医が入院診療録概要（サマリー）を作成し、後日送付いたしますので、保存して下さい。

5. 開放型病院共同指導料の請求

(登録医)

- (1) 入院が決定したら事前に開放型病院共同指導料（1）について、患者に説明してください。
- (2) 開放型病院共同指導料（1）は、別途病院より送付いたします開放型病院共同指導実施票（様式7）に基づいて診療報酬請求を行ってください。

(病院医事課)

- (1) 入院時、開放型病院共同指導料（様式9）の説明として、説明書（様式8）を患者に配布いたします。
- (2) 毎月末または退院時に、開放型病院共同指導料実施票を作成し、翌月2日までに入院中及び退院分のをまとめて登録医にFAXにて送付いたします。
- (3) 共同指導料に対する患者負担分については、病院が代わって徴収し、登録医より提出された、「口座振込依頼書」先へお振り込みいたします。

6. その他ご不明な点は、地域医療連携課（専用電話 0857-39-0530）にお尋ねください

登録医一覧

内科				外科				歯科医師				R2.6現在			
医師	認定日	登録医師氏名	医療名	医師	認定日	登録医師氏名	医療名	医師	認定日	登録医師氏名	医療名	医師	認定日	登録医師氏名	医療名
1	H19.9.31	安藤 隆明	安藤内科医院	41	H19.08.31	松下 公紀	医療法人 松下内科医院	77	H25.08.12	太田原美子	太田原医院	1	H22.05.20	廣田 吉明	広田歯科医院
2	H19.9.31	進田 茂之	池田外科医院	42	H19.08.31	松田 裕之	まつだ内科医院	78	H25.08.28	尾崎 真入	医療法人社団 尾崎医院	2	H22.05.20	今田 晴英	今田歯科総合医院
3	H19.9.12	大津 千晴	石田医院	43	H19.08.31	水本 清	水本クリニック	79	H25.08.28	板倉 和資	板倉整形外科医院	3	H22.08.02	今田 晋敏	今田歯科医院
4	H19.9.23	種中 顕幸	医療法人イナカ内科医院	44	H19.09.21	宮本 二郎	宮本医院	80	H25.08.28	花木 正史	花木こどもクリニック	4	H22.06.02	玉木 裕之助	医療法人 玉木歯科医院
5	H19.9.19	乾 俊彦	乾医院	45	H19.08.31	元田 欽也	もとだクリニック	81	H25.08.28	大谷 純	大谷医院	5	H22.06.02	谷尾 洋子	谷尾歯科医院
6	H19.9.31	入江 宏一	入江内科医院	46	H19.08.31	山根 俊樹	やまね内科クリニック	82	H25.09.09	中山 裕雄	中山小児科内科医院	6	H22.06.02	林 克也	ハヤシ歯科医院
7	H19.10.9	上田 武郎	上田病院	47	H19.08.31	横浜 雄介	医療法人社団 横浜小児科内科医院	83	H25.09.13	瀬川 隼一	瀬川医院	7	H22.08.24	岸野 優	キノ歯科医院
8	H19.9.31	加藤 森之	加藤整形外科医院	48	H19.09.21	菅田 真人	医療法人社団 よした内科医院	84	H25.08.28	林 祐史	医療法人 林医院	8	H22.08.24	中尾 恵之輔	医療法人厚野会 中尾歯科医院
9	H19.9.31	北斎 文昭	医療法人 北斎内科医院	49	H19.09.03	袴坂 俊成	若桜袴坂医院	85	H25.08.28	井上 雅博	医療法人 井上医院	9	H22.08.24	中村 真一郎	医療法人徳善会 新瀬り歯科クリニック
10	H19.9.11	木村 克	きむら耳鼻咽喉科医院	50	H19.08.31	高島 正	わくしま内科医院	86	H25.10.21	加藤 達生	加藤医院	10	H25.08.08	吉田 紗	吉田歯科医院
11	H19.9.31	小林 恭一郎	医療法人 こばやし内科	51	H19.11.27	岸本 盛広	医療法人 悠志会 岸本内科医院	87	H25.10.29	岡田 浩子	おかだ内科	11	H25.08.13	稲垣 彰重	医療法人 稲垣歯科医院
12	H19.9.31	西堤 隆志	栄町クリニック	52	H19.12.18	石井 泰史	石井内科小児科クリニック	88	H25.10.29	岸 直光	医療法人社団 岸医院	12	H25.08.22	中尾 淳司	中尾歯科医院
13	H19.9.31	松浦 喜房	栄町クリニック	53	H19.12.18	石井 祥子	石井内科小児科クリニック	89	H25.10.29	宮本 直隆	医療法人社団 みやもと産婦人科医院	13	H25.08.22	谷口 雅人	医療法人 谷口歯科医院
14	H19.9.31	松浦 順子	栄町クリニック	54	H20.10.15	池田 光之	池田外科医院	90	H25.11.07	上山 高尚	医療法人 上山整形外科医院	14	H25.09.11	額田 真哉	いなだ歯科医院
15	H19.9.31	穴戸 光範	穴戸医院	55	H20.10.21	岡田 克夫	おかだ内科	91	H25.12.10	岡 新司	おか内科クリニック	15	H25.09.11	横田 公弘	横田歯科医院
16	H19.9.31	穴戸 英俊	穴戸医院	56	H20.11.17	下田 優	医療法人厚志会 下田小児科内科クリニック	92	H25.12.18	佐々木 寿昭	ささき整形外科整形外科クリニック	16	H25.09.13	芦津 登雄	芦津歯科医院
17	H19.9.31	斎菜 直行	たかすうマチ・整形外科クリニック	57	H21.05.19	山藤 均	山藤医院	93	H26.09.11	岩瀬 利典	いわさ医院	17	H25.09.13	松下 理一	松下歯科医院
18	H19.9.31	竹田 達夫	(医)竹田内科医院	58	H21.05.19	森 英俊	森医院	94	H28.04.05	山本 智章	やまもとクリニック	18	H25.10.09	岸本 直史	岸本歯科医院
19	H19.9.14	竹内 一翔	竹内内科医院	59	H22.02.02	原 弘明	鳥取バインクリニック	95	H29.10.05	山根 弘次	山根整形外科クリニック	19			
20	H19.10.22	田中 明輔	たなかクリニック	60	H22.02.02	竹内 裕一	たけうち耳鼻いんこう科	96	H30.03.14	松岡 幸至	医療法人 松岡内科	20			
21	H19.9.31	谷口 昌弘	谷口医院	61	H22.04.08	堀内 正人	堀内医院	97	H30.05.07	日野 理憲	クリニックこくふ				
22	H19.9.20	田村 公平	田村内科眼科	62	H22.05.18	菊川 崇仁	鳥取北クリニック	98	H30.07.05	後藤 大輔	内科・消化器内科片原ごとうクリニック				
23	H19.9.9	中島 公和	中島整形外科医院	63	H22.05.18	本城 一郎	本城内科クリニック	99	R1.8.20	三宅 茂樹	百野・三宅ステーションクリニック				
24	H19.9.31	縄田 隆平	なわだ内科クリニック	64	H22.08.10	谷口 孫子	ひまわり内科クリニック	100	R1.8.20	中村 勇夫	吉野・三宅ステーションクリニック				
25	H19.9.31	西浦 潤一	にしうら皮膚科	65	H22.08.02	山本 尚	山本外科内科医院	101	R1.11.10	須田 博子	田中整形外科医院				
26	H19.9.31	西尾 昌彦	西尾内科クリニック	66	H22.09.21	柴田 一彦	よねだクリニック	102	R2.4.14	川口 馨	医療法人社団 かわぐちクリニック				
27	H19.9.31	石谷 精男	医療法人 石谷小児科医院	67	H23.01.13	北堂 知巳	医療法人 北堂内科医院	103							
28	H19.9.1	野津 史博	野津医院	68	H23.07.26	寺岡 均	寺岡医院	104							
29	H19.9.31	徳永 達	野の花診療所	69	H23.10.18	庄司真寿	医療法人 庄司医院分院	105							
30	H19.9.31	徳永 悠保	野の花診療所	70	H23.10.18	石河利一郎	いしこ内科循環器科医院								
31	H31.4.11	橋本 篤徳	橋本外科医院	71	H23.10.18	高 憲彰	よるずクリニック								
32	H19.9.31	生駒 義人	浜村診療所	72	H24.04.02	遠道 健志	わたなべクリニック								
33	H19.10.11	田中 敏子	医療法人 賛善会 はまゆう診療所	73	H24.06.01	太田 匡彦	医療法人 さとに田園クリニック								
34	H19.9.31	早瀬 啓	早瀬医院	74	H25.06.18	岸 清志	にしまち診療所 ちんち								
35	H19.9.31	早瀬 智広	早瀬医院	75	H25.06.18	麻本 宏崇	麻本クリニック								
36	H19.9.14	福永 麻作	福永医院	76	H25.07.03	前田 宏仁	医療法人 賛善会 はまゆう診療所								
37	H19.9.18	藤田 直樹	医療法人 藤田医院												
38	H19.10.21	前田 宏治	前田医院												
39	H19.9.31	松岡 功	医療法人 松岡内科												
40	H19.9.31	松岡 巴喜子	医療法人 松岡内科												

臨床機関 34 機関

臨床機関 32機関

臨床機関 29機関

臨床機関 89 機関

臨床機関 18機関

総合計 107 機関  
 総登録医師 計120名

臨床機関 18機関

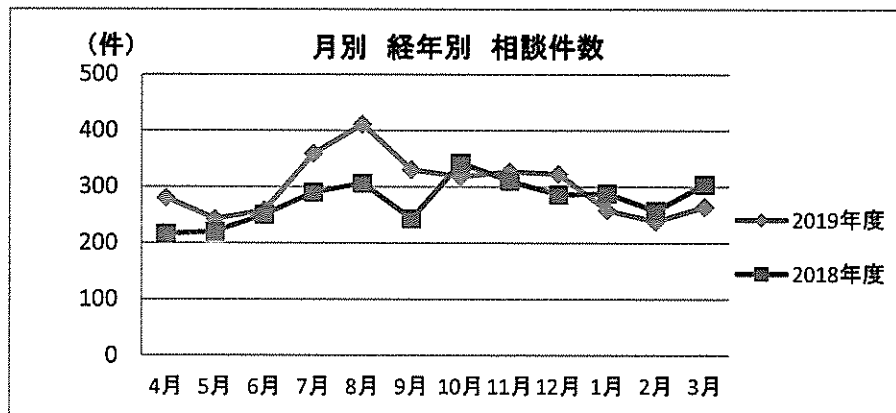
令和元年度 鳥取赤十字病院公開研修(平成31年4月～令和2年3月)

No.	日付	実施主体	内容(タイトル)	参加人数	院内	院外
1	2019/4/11	診療部	鳥取口腔疾患研究会(4月例会)	17	3	14
2	2019/5/16	診療部	鳥取口腔疾患研究会(5月例会)	11	3	8
3	2019/6/13	診療部	鳥取口腔疾患研究会(6月例会)	11	2	9
4	2019/7/11	診療部	鳥取口腔疾患研究会(7月例会)	11	2	9
5	2019/9/12	診療部	鳥取口腔疾患研究会(9月例会)	16	3	13
6	2019/10/10	診療部	鳥取口腔疾患研究会(10月例会)	16	3	13
7	2019/11/14	診療部	鳥取口腔疾患研究会(11月例会)	18	3	15
8	2020/1/9	診療部	鳥取口腔疾患研究会(1月例会)	11	3	8
9	2020/2/20	診療部	鳥取口腔疾患研究会(2月例会)	13	3	10
10	2019/5/30	診療部	第2回 リウマチ患者教室	34	8	26
11	2019/11/28	診療部	第3回 リウマチ患者教室	38	11	27
12	2019/5/23	院内感染対策委員会	第1回院内感染対策リンクスタッフ研修:「院内感染対策について」	12	6	6
13	2019/6/27	院内感染対策委員会	第2回院内感染対策リンクスタッフ研修:「標準予防策・環境清掃について」	7	4	3
14	2019/7/25	院内感染対策委員会	第3回院内感染対策リンクスタッフ研修	9	6	3
15	2019/9/26	院内感染対策委員会	第4回院内感染対策リンクスタッフ研修	7	4	3

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験数	特記事項
	医師	外科	院長	45	
	医師	循環器科	副院長 兼皮膚科部長 兼精神科部長 兼医療技術部長 兼患者サポートセンター長 兼臨床工学技術	38	
	医師	内科	副院長 兼第一内科部長 兼消化器内科部長 兼医療安全推進室長 兼病床管理センター長 兼医師事務支援室長 兼広報企画戦略室長	29	
	医師	内科	第三内科部長	27	
	医師	循環器科	副院長 兼総合診療科部長 兼第二循環器科部長 兼教育研修推進室長	37	プログラム責任者
	医師	循環器科	第一循環器科部長	34	
	医師	神経内科	第一神経内科部長	38	
	医師	外科	第二外科部長	34	
	医師	外科	外科部長 兼救急部長 兼救急科部長	32	
	医師	整形外科	第一整形外科部長	32	
	医師	整形外科	第二整形外科部長	29	
	医師	小児科	第一小児科部長	35	
	医師	放射線科	放射線科部長	36	
	医師	産婦人科	第一産婦人科部長	42	
	医師	耳鼻咽喉科	第一耳鼻咽喉科部長	38	
	医師	麻酔科	第一麻酔科部長	22	
	医師	麻酔科	第二麻酔科部長	22	
	医師	麻酔科	麻酔科副部長	18	
	医師	病理診断科	病理診断科部長	41	
	医師	内科		14	
	医師	歯科口腔外科	歯科口腔外科副部長	20	
	医師	心臓血管外科	心臓血管外科部長	40	
	医師	内科	第三内科部長	24	
	医師	小児科		14	
	医師	リウマチ科	リウマチ科部長	22	
	医師	外科	第三外科部長	23	
	医師	小児科	検査部長 兼小児科副部長	24	
	医師	泌尿器科	第二泌尿器科部長	21	
	医師	外科	第一外科部長	28	
	医師	内科	第四内科部長	17	
	医師	外科	第四外科部長	21	
	医師	内科		10	
	医師	外科		10	
	医師	産婦人科	産婦人科部長	33	

### 2019年度 総合相談窓口 集計

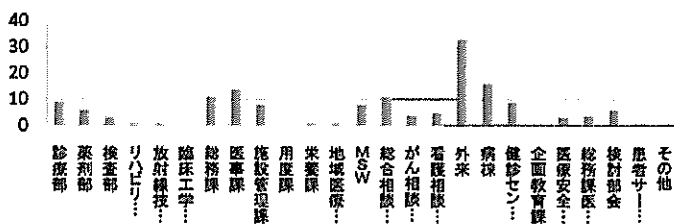
内訳		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診相談	院内診療科案内	77	68	79	88	117	96	88	93	80	73	72	75	1006
	他院診療科案内	50	47	49	62	82	41	55	59	68	47	44	42	646
	電話相談	116	107	99	172	187	163	146	145	141	122	92	127	1617
	その他	6	5	9	5	9	8	6	10	14	5	3	7	87
受診相談以外	医療に関する事	10	7	9	14	4	9	10	13	7	2	7	10	102
	環境に関する事	2			1		1	4	2	1	0			11
	接遇に関する事	3	3	3	2		1	2		2	2	2		20
	システムに関する事	0			1	3	4	1		1	0	2		12
	その他	13	5	8	8	5	1	2	4	6	4	10	2	68
他部門連携	診療部				1									0
	総務課	1			1	1		2		1		1		7
	各科外来		1			2	2					2		7
	MSW							1						1
	看護相談外来						1					1		2
	がん相談支援センター	1					1							2
	地域連携室													0
	医事課			1			1			1	1			4
	薬剤部			1	1									2
	病棟部門				2			1			1			4
	検査部												1	1
	放射線技術課													0
	栄養課													0
	リハビリテーション	1												1
	医療安全											1		1
	用度課											1		1
	施設管理課				1		1		1	1				4
	健診センター						1					1		2
	2019年度		280	243	258	359	411	330	318	327	323	258	238	264
2018年度		216	220	250	290	306	243	342	310	286	288	257	304	3312



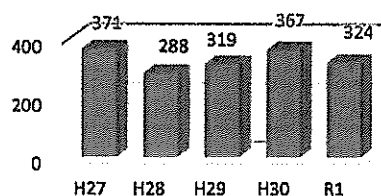
令和元年度(2019年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者サポート報告件数	28	17	31	40	30	28	29	29	27	22	25	20	324
看護部	25	16	27	28	29	25	28	29	27	19	24	20	297
薬剤部	2	1	4	2	1	1	1			3	1		16
医事課	1												1
MSW													
患者サポートカンファレンス件数	5	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
相談内容を他部署に 繋いだ件数	15	11	12	19	14	15	10	8	16	15	12	9	156
診療部	2		1	2	2	1				1			9
薬剤部		1	2	1	1		1						6
検査部	1								1		1		3
リハビリテーション科	1												1
放射線技術課							1						1
臨床工学技術課													0
総務課	2			2		3			3		1		11
医事課	1		1	1	2	2	3	1	3				14
施設管理課				3	1	1	1	1	1				8
用度課													0
栄養課											1		1
地域医療連携課		1											1
MSW		1		1					1	1	1	3	8
総合相談窓口	1	1	1		1				1	3	2	1	11
がん相談支援	1			2		1							4
看護相談外来			1	1				1				2	5
外来	2	4		2	4	2	1	5	4	4	3	2	33
病棟	3	2	3	2	1	1	1		1	2			16
健診センター		1	1		1	3	2			1			9
企画教育課													0
医療安全推進室				2							1		3
総務課医療安全			2		1							1	4
検討部会						1			1	3	1		6
患者サービス委員会											1		1
その他	1												1

相談内容 他部署連携



サポート件数年次推移



サポートカンファレンス・連携事例

- 医療に関する事
    - 婦人科外来受診で来院。長く待たされたあと次回予約で来てほしいと言われた、と立腹。  
→1人の医師に対して60人の外来患者があり、恒常的に医師の負担が大きいことが問題。検討部会から定例会報告。以後紹介状必須に。
  - 環境に関する事
    - 乳児の受診受付や清算時、子どもを抱えての手続きが危なっかしいと意見あり。  
→小児科責任者に相談。コットに余裕あり、備品移動。管理については医事課と協議し車椅子と同じ手順とした。
  - 接遇に関する事
    - 発達障害のある児の受診(午前中予約)について相談。大勢の中での待機や初めての場所などでは不安が強い。どうしたら良いか。  
→担当科医師・看護師と相談。待ち時間が少ない曜日、午後時間に予約変更。予約日は直ぐに診察でき、パニック発作も起こさず終了。
  - システムに関する事
    - 外国人の受診希望相談に関して、相談者が本人と思いついて手続きをした事例あり。
- 医事課と検討
- ①本人確認について日本の保険証が無ければパスポート確認する→申込時、保険証と同じくパスポートもコピーする
  - ②旅行中受診でなく、来日しての希望受診受入れについて、病院の体制を伝える→外国人受診者対応マニュアル作成
  - ③コミュニケーションを図るための資材整備→ポケット導入
  - ④診療費用について事前に支払方法を確認する→英語版受診申込用紙に支払いに関することも記載
5. その他
- 1年半前の健診紹介状を持参したケースあり、医事課・健診センターと検討一紹介状(診療情報)に関する厚労省指針は無し。  
当院ではおおよそ3ヶ月と捉え、6か月以上になる場合は内容を確認して対応。健診センターは無期限で紹介状として対応。